

大和市 障がい者福祉計画策定に向けた意識調査

【調査へのご協力のお願い】

大和市では、障がい者福祉を推進していくため、「障がい者福祉計画」を策定しています。

この調査は、その計画の基礎資料とするため、令和元年5月31日現在、大和市にお住まいの方のうち、障害者手帳または自立支援医療受給者証をお持ちの方、障がい福祉サービスを受給している方などに、回答をお願いしています。

この調査は無記名で行われ、回答は統計的に処理するため、個人を特定することはありませんので、率直なご意見をお聞かせください。

なお、調査の集計結果については、今後「大和市ホームページ」等で公表させていただきます。お忙しいところ大変恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

調査票の記入が終わりましたら、令和元年7月5日（金）までに、同封の返信用封筒に入れて（切手は不要）ご投函ください。

令和元年6月

大和市長 大木 哲

ご記入にあたってのお願い

- 質問の中で「あなた」とは、この調査票をお送りしたあて名の方（ご本人）をさしています。
- できるだけ、ご本人がお答えください。年齢や障がい、病状などにより、ご本人が答えられない場合は、介助（支援）者がご本人の意見を聞く・あるいはご本人の立場に立つなどして、ご本人の意思を尊重してお答えください。
- 質問には、全員の方に答えいただくものと、一部の方に答えいただくものがあります。説明に従ってお答えください。
- 答えを選ぶ質問は、あてはまる番号を○で囲んでください。
- 今回の調査は、障害者手帳（身体・知的・精神）、自立支援医療受給者証をお持ちの方および福祉サービスを受給されている方に回答をお願いしていることから、質問、選択肢の中で、直接関係のない内容（項目）もありますことをご了承ください。
- 調査票、返信用封筒には、住所、氏名は記入しないでください。

<お問い合わせ>

大和市役所 健康福祉部 障がい福祉課

電話 046-260-5665 Fax 046-262-0999

※「障害」・「障がい」の表記について

この意識調査では、法令や制度上の用語や固有名詞の場合は「障害」、それ以外の場合は「障がい」と表記しています。

※「障がい者」の定義について

この調査では、特筆がない限り、障がい児を含むものとします。

問1 お答えされている方をおたずねします。(〇は1つ)

1. 本人	3. 父母	5. 兄弟姉妹
2. 配偶者	4. 子ども	6. その他 ()

※代筆(介助者が本人の意見を聞いて書く)の場合は、1(本人)をお選びください。

あなた(あて名ご本人)のことをおたずねします

問2 あなたの性別と年齢をお答えください。(〇は1つ)

(1) 性別

1. 男性	2. 女性
-------	-------

(2) 年齢(令和元年〇月〇日現在)

満 歳

問3 あなたのお住まいの地域はどちらですか。(〇は1つ)

1. 北(下鶴間・つきみ野・中央林間・中央林間西・南林間・林間・鶴間・西鶴間)
2. 中(深見・深見台・草柳・上草柳・下草柳・深見東・深見西・中央・大和東・大和南・柳橋・桜森)
3. 南(福田・代官・渋谷・上和田・下和田)
4. 市外

とい 問4 あなたが生活している場所はどこですか。(〇は1つ)

1. 自宅で(1人・または家族等と)暮らしている
2. 施設で暮らしている
3. グループホームで暮らしている
4. 病院等に入院している
5. その他 ()

グループホーム

ちいき しょう
地域において、障がいがある
ひとどうし しえんいん たす う
人同士が、支援員の助けを受
け、きょうどう じりつ せいかつ
共同で自立した生活をす
る住まい

とい 問5 あなたと同居している方はどなたですか。(〇はいくつでも)

1. 自分1人だけで暮らしている
2. 配偶者(夫または妻)
3. 父、母
4. 息子、娘(息子の妻、娘の夫も含む)
5. 祖父、祖母
6. 兄弟、姉妹、親せき
7. その他 ()

とい 問6 つぎのうち、あなたが持っているもの(障害者手帳の場合はその程度も)をお答えください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 身体障害者手帳()級 | 4. 自立支援医療受給者証
(精神通院) |
| 2. 療育手帳()程度 | 5. 特定医療費(指定難病)
医療受給者証 |
| 3. 精神障害者保健福祉手帳()級 | 6. サービス受給者証 |

問7 あなたが問6の手帳や受給者証を取得したりするきっかけとなったのは、次のうちどれですか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|-------------------|---------------|-------------|
| 1. 視覚障害 | 6. 肢体不自由 (体幹) | 11. 難病 |
| 2. 聴覚障害 | 7. 内部障害 | 12. 高次脳機能障害 |
| 3. 音声・言語・そしゃく機能障害 | 8. 知的障害 | 13. その他 () |
| 4. 肢体不自由 (上肢) | 9. 精神疾患 | |
| 5. 肢体不自由 (下肢) | 10. 発達障害 | |

※難病とは、関節リウマチ、パーキンソン病、ギラン・バレ症候群などの治療法が確立していない疾病その他の特殊の疾病をいいます。

※発達障害とは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害などをいいます。

※高次脳機能障害とは、外傷性脳損傷、脳血管障害等により脳に損傷を受け、その後遺症等として生じた記憶障害、注意障害、社会的行動障害などの認知障害等を指すものとされており、具体的には「会話がかみ合わない」などの症状があります。

問8 あなたは障害支援区分の認定を受けていますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------|-----------|
| 1. 区分1 | 5. 区分5 |
| 2. 区分2 | 6. 区分6 |
| 3. 区分3 | 7. 受けていない |
| 4. 区分4 | |

けんこう いりょう じょうきょう
健康や医療の状況についておたずねします

と
問9 あなたは、次のような医療ケアが必要ですか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|-----------------------------|--|------------------------|
| 1. 気管切開
きかんせつがい | 6. 鼻腔経管栄養
びくうけいかんえいよう | 11. 服薬管理
ふくやくかんり |
| 2. 人工呼吸器 (呼吸机)
じんこうこきゅうき | 7. 中心静脈栄養 (IVH)
ちゅうしんじょうみやくえいよう | 12. その他
た |
| 3. 吸入 (初ラザ等)
きゅうにゅう | 8. 人工透析
じんこうとうせき | 13. 特に必要はない
とく ひつよう |
| 4. たん吸引
きゅういん | 9. カテーテル留置
りゅうち | |
| 5. 胃ろう・腸ろう
い ちょう | 10. ストーマ (人工肛門・人工膀胱)
じんこうこうもん
じんこうぼうこう | |

と
問10 あなたが現在の障がいや心身の不調について、初めて病院を受診したのはいつごろですか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------|
| 1. 乳幼児期 (就学前)
にゅうようじ き しゅうがくまえ | 6. 30~39歳
さい |
| 2. 小学生
しょうがくせい | 7. 40~49歳
さい |
| 3. 中学生
ちゅうがくせい | 8. 50~59歳
さい |
| 4. 中学校卒業後~17歳
ちゅうがっこうそつぎょうご さい | 9. 60~64歳
さい |
| 5. 18~29歳
さい | 10. 65歳以上
さい い じょう |

と
問11 障がいや心身の不調について、現在の受診状況をお答えください。(〇は1つ)

- | | |
|--------------------|---|
| 1. 通院している
つういん | 3. 訪問看護 (在宅医療) を受けている
ほうもんかんご ざいたくいりょう う |
| 2. 入院している
にゅういん | 4. 1年程度以上受診していない
ねんていどいじょうじゅしん |

問12 あなたは、ご自身の健康や医療のことで、困っていることや不安に思っていることがありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 障がいの重度化や病気の悪化 | 7. 医療費の負担が大きい |
| 2. 栄養管理が難しい | 8. 通院のための介助者確保が難しい |
| 3. 薬の管理が難しい | 9. 休日や夜間に対応してくれる医療機関がない |
| 4. 障がい専門の医療機関がない | 10. その他 () |
| 5. 気軽に相談ができない | 11. 特にない |
| 6. 治療の説明が十分に理解できない | |

介助・支援をしている人についておたずねします

問13 あなたの介助・支援をしている人は主にどなたですか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 配偶者 (夫または妻) | 5. 兄弟、姉妹、親せき |
| 2. 父、母 | 6. ヘルパー・施設職員など |
| 3. 息子、娘 (息子の妻、娘の夫も含む) | 7. その他 () |
| 4. 祖父、祖母 | 8. 介助・支援を受けていない |

問14 (問13で「1」～「5」とお答えの方へ) あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方の年齢、性別、健康状態をお答えください。

(1) 年齢 (令和元年 (2019年) 6月1日現在)

満 歳

(2) 性別 (〇は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

(3) 健康状態 (〇は1つ)

- | | | |
|-------|--------|---------|
| 1. よい | 2. ふつう | 3. よくない |
|-------|--------|---------|

問15 (問15は、主に介助・支援をしている方がお答えください。) 介助・支援について困っていることはありますか。(〇は3つまで)

- | | |
|-----------------------------|------------------|
| 1. 長期的な外出ができない | 6. 仕事に出られない |
| 2. 精神的な負担が大きい | 7. ちょっとした外出ができない |
| 3. 身体的な負担が大きい | 8. 経済的な負担が大きい |
| 4. 余暇など自分の時間が持てない | 9. その他 () |
| 5. 何かあったときに相談や介助などを頼める人がいない | 10. 特にない |

ひごころの生活についておたずねします

問16 日常生活で、次のことをどのようにしていますか。1から12のそれぞれにお答えください。(1から12それぞれに〇は1つ)

	ひとりでできる	いちぶてだす一部手助け ひつようが必要	ぜんぶてだす全部手助け ひつようが必要
1. 食事	1	2	3
2. トイレ	1	2	3
3. 入浴	1	2	3
4. 衛生 (整髪、歯磨き等)	1	2	3
5. 衣服の着脱	1	2	3
6. 家の中の移動	1	2	3
7. 家事 (調理、掃除等)	1	2	3
8. 外出	1	2	3
9. 買い物	1	2	3
10. 服薬管理	1	2	3
11. 金銭管理	1	2	3
12. 人とのコミュニケーション	1	2	3

問17 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(〇は1つ)

1. 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている
2. 専業主婦(主夫)をしている
3. 福祉施設、作業所等に通っている(就労継続支援A型も含む)
4. 治療やリハビリのために病院に通っている
5. 自宅にいて、特に何もしていない
6. 入所している施設や病院等で過ごしている
7. 大学、専門学校、職業訓練校などに通っている
8. 特別支援学校(小中高等部)に通っている
9. 特別支援学校以外の高校に通っている
10. 特別支援学校以外の小中学校に通っている
11. 幼稚園・保育所に通っている
12. 児童発達支援施設などに通っている
13. その他()

問18 (問17で「5」とお答えの方へ) 特に何もしていない理由は何ですか。

(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 高齢のため | 5. 仕事を探しても、就労に結びつかないため |
| 2. 障がいや病気のため | 6. 働く必要がないため |
| 3. 自分に見合った仕事や職場がないため | 7. その他() |
| 4. 通勤することができないため | 8. 特に理由はない |

とい 問19 あなたの生活費は、主に何で得ていますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 自分の就労による収入 | 6. 家族の資産による収入 |
| 2. 自分の年金による収入 | 7. 生活保護 |
| 3. 自分の資産による収入 | 8. わからない |
| 4. 家族の就労による収入 | 9. その他 () |
| 5. 家族の年金による収入 | |

とい 問20 あなたは、ご自身の生活のことで、困っていることや不安に思っていることがありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 学校のこと | 9. 施設やサービスのこと |
| 2. 経済的なこと | 10. 親が亡くなった後の過ごし方 |
| 3. 仕事のこと | 11. 余暇の過ごし方 |
| 4. 家族のこと | 12. いやがらせや暴力などを受けること |
| 5. 健康や医療のこと | 13. 思うように意思疎通ができないこと |
| 6. 近所付き合いのこと | 14. 特になし |
| 7. 困ったときの相談先がないこと | 15. その他 () |
| 8. 進路や就職のこと | |

とい 問21 お住まいについて特に困っていることがありますか。(〇は1つ)

- | |
|--------------------------|
| 1. 家の設備(浴槽・段差等)が使いにくい |
| 2. 障がいや病気等の理由により、家を借りにくい |
| 3. その他 () |
| 4. 特になし |

問22 あなたは、休日などの余暇をどのようにお過ごしですか。(〇は3つまで)

- | | |
|---------------------------------|------------------|
| 1. 家でゆっくりくつろぐ (家で遊ぶ) | 7. スポーツをする |
| 2. 趣味・教養・学習などを行う | 8. 旅行に出かける |
| 3. 近所を散策する | 9. 地域の行事や活動に参加する |
| 4. 友人・知人と会う
(交流を深める・遊ぶ) | 10. 図書館・博物館などへ行く |
| 5. デパートやショッピングセンター
などへ買い物に行く | 11. その他 () |
| 6. 観劇・映画・コンサートなどに行く | 12. 特にない |

問23 あなたは、月にどれくらい外出しますか。(〇は1つ)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. ほとんど毎日外出する | 4. 月に1~2回外出する |
| 2. 週に2~3回外出する | 5. ほとんど外出しない |
| 3. 週に1回くらい外出する | |

問24 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 父母・祖父母・兄弟 | 4. ホームヘルパーや施設の職員 |
| 2. 配偶者 (夫または妻) | 5. その他 (友人やボランティアなど) |
| 3. 子ども | 6. 一人で外出する |

問25 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|---------------|---------------|----------------|
| 1. 通勤・通学・通所 | 4. 買い物に行く | 7. グループ活動に参加する |
| 2. 訓練やリハビリに行く | 5. 友人・知人に会う | 8. 散歩に行く |
| 3. 医療機関への受診 | 6. 趣味やスポーツをする | 9. その他 () |

問26 あなたが外出する時に困ることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 公共交通機関が少ない(ない) | 7. 外出にお金がかかる |
| 2. 電車やバスの乗り降りが困難 | 8. 周囲の目が気になる |
| 3. 道路や駅に階段や段差が多い | 9. 発作など突然の身体の変化が心配 |
| 4. 切符の買い方や乗換えがわかりにくい | 10. 困った時にどうすればいいのか心配 |
| 5. 外出先の建物の設備が不便(トイレなど) | 11. その他() |
| 6. 介助者が確保できない | 12. 特に困ることはない |

就労についておたずねします

問27 働いている方におたずねします。主なお仕事の形態はどれですか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------------|-----------------------------|
| 1. 自営業 | 5. 派遣社員 |
| 2. 家業の手伝い | 6. 内職 |
| 3. 会社・団体等の正規職員、役員 | 7. 障がい者支援事業所
(作業所・通所施設等) |
| 4. 臨時、パートタイム、アルバイト | 8. その他() |

問28 収入を得る仕事のために職業訓練などを受けたいと思いますか。(〇は1つ)

- | |
|-------------------------|
| 1. すでに職業訓練を受けている |
| 2. 職業訓練を受けたい |
| 3. 職業訓練を受けたくない、受ける必要はない |

問29 あなたは、今後どのような働き方がしたいですか。(〇は3つまで)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 正社員・正職員として働きたい 2. 臨時・パート・アルバイトで自分の生活にあわせた働き方をしたい 3. 自宅で仕事がしたい(自営業・内職・家業の手伝いなど) 4. 就労訓練を目的とした施設(障がい者支援事業所(作業所や通所施設等))に通って働きたい 5. 現在の仕事を続けたい 6. その他 () 7. 特にない 8. わからない 	<p style="text-align: center;">障がい者支援事業所</p> <p style="text-align: center;">日中活動として就労の場・生活訓練・社会参加の場を提供</p>
--	--

問30 就労するために必要と思われる内容はどれですか。(〇は3つまで)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 障がいや病気の特徴にあった多様な仕事や就労形態 2. 就労にむすびつく技術や知識の習得 3. 職場の上司や同僚の理解と協力 4. 就労先でのジョブコーチ等の支援 5. 心身の健康の維持・向上 6. 通勤手段の確保 7. 受け入れ先の施設面での整備 8. 就職活動に必要な情報の提供 9. その他 () 10. わからない

お子さんの生活状況についておたずねします

問31～問35は、問17で「7」～「12」とお答えの、障がいのあるお子さんの保護者の方に、問36はご本人におたずねします。該当しない場合は、問37からお答えください。

問31 障がいや発達の不安に気づいたきっかけは何ですか。(〇は1つ)

- | | |
|----------------|-----------|
| 1. 乳幼児健診 | 4. 学校での様子 |
| 2. 医療機関を受診したとき | 5. 普段の様子 |
| 3. 幼稚園・保育園での様子 | 6. その他() |

問32 障がいや発達の不安に気づいてから医療機関や専門相談機関に受診・相談するまでの程度の期間がかりましたか。(〇は1つ)

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 1. 3ヶ月以内 | 3. 1年以内 | 5. 3年以上 |
| 2. 6ヶ月以内 | 4. 2年以内 | 6. 分からない |

問33 医療機関や専門相談機関に受診・相談するまでに、特にどのような支援が得られればよいですか。(〇は1つ)

- | |
|--------------------|
| 1. 相談できる窓口 |
| 2. 親(家族)へのこころのケア |
| 3. 障がいについての知識を得る機会 |
| 4. その他() |

問34 あなたは、放課後や学校休業日などの時間をどのように過ごしたいですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 地域の同世代の子どもと遊びたい | 5. 障害児通所支援(※)を利用したい |
| 2. 学童保育を利用したい | 6. ショートステイを利用したい |
| 3. 放課後子ども教室を利用したい | 7. その他() |
| 4. 習い事や塾に行きたい | 8. 特にない |

※「障害児通所支援」には、未就学児向けの児童発達支援、就学児向けの放課後等デイサービスなどがあります。

問35 子どもの支援を進めるにあたって、どのようなことを充実させていけばよいと思いますか。(〇は2つまで)

1. 障がいの早期発見・早期対応
(関連機関の連携・身近な場所での相談窓口設置など)
2. 就学前の支援
(交流の機会・保育所での受け入れ・児童発達支援施設での相談支援など)
3. 学齢期・青年期の支援
(放課後等のデイサービス・就労や地域生活の支援など)
4. 家族への支援
(家族への心理的なケア・レスパイト(一時的休息)支援など)
5. その他()

問36 学校卒業後の進路について、あなたの希望は次のうちどれですか。(〇は1つ)

1. 障がい者支援事業所(作業所や通所施設等)
を利用したい
2. 就職したい
3. 家事の手伝いをしたい
4. その他()
5. わからない
6. 特に望むことはない

障がい者支援事業所
日中活動として就労
の場・生活訓練・社会参加
の場を提供

地域での生活についておたずねします

問37 あなたは現在の暮らしに満足を感じていますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 満足している | 3. あまり満足していない |
| 2. まあ満足している | 4. 満足していない |

問38 問37で「3.」または「4.」とお答えの方におたずねします。その理由は次のうちどれですか。(〇は3つまで)

1. 親もとを離れて自活したいのにできないから
2. 自分の希望する進路に進めないから
3. 自分の希望する職業につけないから
4. 働いても給料が安いから
5. 一緒に活動できる友達や理解してくれる知人が少ない・できないから
6. 介助してくれる人がいないから
7. 地域で生活していくうえで利用できるサービスが少ないから
8. 障がいや病気の理解や配慮がなされていない場所が多いから
9. 余暇活動(スポーツや文化活動への参加等)の機会が少ないから
10. その他()

問39 あなたは今後どのような暮らしをしたいですか。(〇は1つ)

1. 現在の家族と一緒に自宅で暮らしたい
2. 結婚して新たな家族と暮らしたい
3. 気のあう知人や友人と暮らしたい
4. グループホームで暮らしたい
5. 障がいがある人が入所する施設などで暮らしたい
6. 一般の住宅で一人で暮らしたい
7. その他()
8. わからない
9. 特にない

グループホーム

地域において、障がいがある
 ひとどうし しえんいん たすけを受
 け、共同で自立した生活をす
 る住まい

問40 市内にグループホームなど障がいのある人と一緒に住むことができる住まいが増えたら、あなたは利用したいですか。(〇は1つ)

- | | | |
|----------|------------|----------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したくない | 3. わからない |
|----------|------------|----------|

問41 グループホームを利用しやすくするためには、どのような支援があればよいと思いますか。(〇は1つ)

- | |
|--|
| 1. グループホームの見学会等、詳しい情報提供の機会がある |
| 2. グループホームの短期的な宿泊体験ができる |
| 3. 現在利用している施設や病院に籍を置いたまま、利用出来る(ホームでの生活が合わなかった場合に、元の施設・病院に戻ることができる) |
| 4. 家賃などの経済的支援がある |
| 5. その他() |

問42 地域での生活の実現・継続に向けて必要なことは何だと思いますか。(〇は3つまで)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. ホームヘルプなどの必要な在宅サービスが適切に利用できること |
| 2. 通所し活動のできる日中活動の福祉サービスの充実 |
| 3. 昼間に利用出来る作業所等や通所施設など生活訓練の充実 |
| 4. 利用しやすい医療機関(在宅で医療ケアなどが適切に得られることなど) |
| 5. 障がい者に適した住居の確保(住宅設備の改良など住まいのための支援) |
| 6. 就労のための支援 |
| 7. 経済的な負担の軽減 |
| 8. 相談対応等の充実 |
| 9. 家族への支援(家族へのレスパイト(一時的休息)支援など) |
| 10. 宿泊等による地域生活体験など地域での生活を送るための訓練 |
| 11. 緊急時等のサポートの充実 |
| 12. 地域での障がいや病気の理解やボランティア活動の推進 |
| 13. その他() |

とい
問43 あなたは、^{やまとししやうがいしやじりつしえん}大和市障害者自立支援センターを知っていますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. ^し 知っている | 2. ^し 知らない |
|-----------------------|----------------------|

とい
問44 ^{やまとししやうがいしやじりつしえん}大和市障害者自立支援センターが^{ていきやう}提供する以下のサービスの中で、^{なか}利用したいと^{りやう}思う内容はどれですか。(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. ^{せいかつそうだん} 生活相談
(^{ふくし} 福祉サービスについて ^{そうだん} 相談、 ^{かんけいきかん} 関係機関との ^{ちやうせい} 調整など) |
| 2. ^{しやうらうそうだん} 就労相談
(^{しやうしやく} 就職の ^{きぼう} 希望や ^{しやうしやくさき} 就職先での ^{なや} 悩み相談、 ^{しやくばさが} 職場探し、 ^{けいぞくしやうらう} 継続就労の ^{しえん} 支援など) |
| 3. ^{しやうらうくんれん} 就労訓練
(^{こべつ} 個別の ^{しえんけいかく} 支援計画をもとにした ^{くんれん} 訓練、 ^{くんれん} 訓練を通した ^{とお} 能力や ^{のうりよく} 適性の ^{てきせい} 把握など) |
| 4. ^{ちいきこうりゆう} 地域交流
(^{ちいき} 地域に ^く 暮らす ^{みな} 皆が ^{さんか} 参加できる ^{けんしゆう} 研修や ^{こうざ} 講座、 ^{よかしえん} 余暇支援など ^{ちいき} 地域の ^{こうりゆうかつどう} 交流活動) |
| 5. その他 () |

とい
問45 あなたは^{つうしよ}通所・^{にやうしよ}入所の^{しやう}障がい者^{しやしえんじぎやうしよ}支援事業所(作業所・^{さぎやうしよ}通所施設等)に^{とく}特にどのような^{しえんないやう}支援内容を^{のぞ}望まれますか。(〇は1つ)

- | | |
|--|----------------------------|
| 1. ^{しせつ} 施設までの ^{そうげい} 送迎サービス | 4. ^{にやうよく} 入浴サービス |
| 2. ^{いちじあす} 一時預かり | 5. ^{そうだん} 相談 |
| 3. ^{たんきにやうしよ} 短期入所 | 6. その他 () |

問46 短期入所たんきにゅうしょを利用されている方りよう、もしくは利用したいかたとお思っている方りようにおたずねします。どのような場所おちで利用したいですか。(〇は2つまで)

1. 障がい者支援事業所しょう しゃしえんじぎょうしょ（作業所さぎょうじょ・通所施設等つうしょしせつとう）など
知っている職員しよくいんのいる通いなれた場所かよ ばしよ
2. グループホームなど身近な場所みぢか ばしよ
3. 入所施設にゅうしょしせつなど設備せつびの整った場所ととの ばしよ
4. 家いえから近い場所ちか ばしよ
5. どこでもよい
6. その他た ()

短期入所たんきにゅうしょ
介護者かいごしゃが病気びょうきの場合ばあいや
一時的休息いちじてききゅうそくなどのため
に、利用できる短期りようの
入所にゅうしょによる介護サービスかいご

問47 日中一時支援事業にっちゅういちじしえんじぎょうを利用されている方りよう、もしくは利用かたをしたいりようとお思っている方おちにおたずねします。利用する目的もくてきはどのようなものですか。(〇は2つまで)

1. 本人ほんにんの日中活動にっちゅうかつどうの場の確保ば かくほ
2. 療育りょういくの機会きかい
3. 家族かぞくのレスパイトいちじてききゅうそく（一時的休息）
4. 本人ほんにんと他の障がい者た しょう しゃとの交流こうりゅうの機会きかい
5. 地域社会ちいきしゃかいとの交流こうりゅうの機会きかい
6. その他た ()

日中一時支援にっちゅういちじしえん
主に障がい児おち しょうの放課後じ ほうかごや土日どにち
祝日等しゅくじつとうに活動する場かつどうを確保ば かくほす
ると共に、家族かぞくなどの一時的な
休息きゅうそくを図るサービスはか

相談相手や情報の入手についておたずねします

問48 あなたは、普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1. 家族や親せき | 8. ホームヘルパーなどサービス事業所の人 |
| 2. 友人・知人 | 9. 病院のケースワーカーやケアマネージャー |
| 3. 近所の人 | 10. 民生委員・児童委員 |
| 4. 職場の上司や同僚 | 11. 児童発達支援施設や保育所、幼稚園、学校の先生 |
| 5. 施設の指導員など | 12. 相談支援事業所などの民間の相談窓口 |
| 6. 障がい者団体や家族会 | 13. 行政機関の相談窓口 |
| 7. かかりつけの医師や看護師 | 14. その他 () |

問49 あなたが障がい福祉等に関する相談をした内容、もしくは相談したい内容はどれですか。(〇は3つまで)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 制度全般に関する相談 | 6. 住環境に関する相談 |
| 2. サービス利用に関する相談 | 7. 医療に関する相談 |
| 3. 生活全般に関する相談 | 8. 権利擁護に関する相談 |
| 4. 就労に関する相談 | 9. その他 () |
| 5. 教育に関する相談 | 10. 相談したくない |

問50 相談した際に、どのような支援を期待しますか。(〇は2つまで)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 福祉サービス事業所の利用調整をしてほしい |
| 2. 福祉制度や福祉サービスに関する手続きを手伝ってほしい |
| 3. 福祉サービスの利用計画を作成してほしい |
| 4. 福祉制度や福祉サービス、手続き、事業所などの情報をもらいたい |
| 5. アドバイスをしてほしい |
| 6. 話をきいてもらいたい |
| 7. その他 () |
| 8. 特になし |

とい 問51 きがる そろだん ひつよう おも
気軽に相談するためにはどのようなことが必要だと思いますか。(2つまで〇)

1. 住まいから身近にある場所で相談できること
2. 専門的な相談ができること
3. 電話・ファックス・電子メールでの相談ができること
4. 職員が自宅に訪問して、相談にのってくれること
5. 相談窓口に関する情報が得られること
6. その他 ()

とい 問52 あなたは障がいのことや福祉サービスなどに関する情報を、主にどこから(誰から)入手しますか。(〇は1つ)

1. 本や新聞、雑誌の記事、テレビのニュース
2. 友人・知人
3. インターネット
4. 家族や親せき
5. サービス事業所の人や施設職員
6. 障がい者団体や家族会(団体の機関誌など)
7. かかりつけの医師や看護師
8. 病院のケースワーカーやケアマネージャー
9. 民生委員・児童委員
10. 児童発達支援施設や保育所、幼稚園、学校の先生
11. 相談支援事業所などの民間の相談窓口
12. 市や県などの行政機関の相談窓口
13. その他 ()

問53 福祉に関する情報などを得るために、より充実が必要なものは何ですか。

(〇は3つまで)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 相談支援事業所 (なんでも・そうだん・やまと) 2. 市の相談窓口 3. 障害福祉サービス提供事業所の職員 4. 広報やまとでのお知らせ 5. 民生委員・児童委員 6. 市のホームページ 7. その他のホームページ 8. 電話・ファックス・電子メール 9. 障がい者団体 10. 公共施設の掲示板等 11. 町内の回覧板などのお知らせ 12. 社会福祉協議会 13. 障がい福祉の手引き (制度案内冊子) 14. その他 () 	<p><u>なんでも・そうだん・やまと</u></p> <p>障がいのある方の地域生活をサポートするために、身近な相談場所として、市内4箇所に設置されています。</p>
--	--

権利擁護についておたずねします

問54 あなたは、障がいがあることで差別や嫌な思いをしたり、配慮や工夫をしてもらえなくて困ったりしたことがありますか。(〇は1つ)

1. ある	2. 少しある	3. ない
-------	---------	-------

問55 問54で、「1. ある」又は「2. 少しある」とお答えの方におたずねします。どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。(〇はいくつでも)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校・仕事場 2. 仕事を探するとき 3. 外出先 4. 余暇を楽しむとき 	<ol style="list-style-type: none"> 5. 病院など医療機関 6. 住んでいる地域 7. その他 (_____)
---	---

問56 あなたは、平成28年4月に施行された「障害者差別解消法」を知っていますか。
(○は1つ)

- | | |
|----------------------------|------------------|
| 1. 法律の名前も内容も知っている | 3. 法律の名前も内容も知らない |
| 2. 法律の名前を聞いたことがあるが、内容は知らない | |

問57 あなたは、成年後見制度について知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 制度名も内容も知っている | 3. 制度名も内容も知らない |
| 2. 制度名を聞いたことがあるが、内容は知らない | |

問58 あなたは、「大和市障害者虐待防止センター」があることを知っていますか。
(○は1つ)

- | | | |
|-----------------|-------------|---------|
| 1. 内容や場所まで知っている | 2. 名前は知っている | 3. 知らない |
|-----------------|-------------|---------|

災害時の避難等についておたずねします

問59 あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|---------|----------|
| 1. できる | 2. できない | 3. わからない |
|--------|---------|----------|

問60 問59で「2. できない」とお答えの方におたずねします。一人で避難できない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 移動に手助けが必要だから | 5. 避難場所を知らないから |
| 2. 避難の判断ができないから | 6. 避難場所では暮らせないから |
| 3. 緊急時に情報を得られないから | 7. その他 (_____) |
| 4. 避難場所が遠いから | _____) |

問61 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。
(○は1つ)

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. いる | 2. いない | 3. わからない |
|-------|--------|----------|


とい 問62 かじ じしんとう さいがいじ こま なん
火事や地震等の災害時に困ることは何ですか。(〇はいくつでも)

1. とうやく ちりょう う
投薬や治療が受けられない
2. ほ そうぐ しょう こんなん
補装具の使用が困難になる
3. ほ そうぐ にちじょうせいかつようぐ にゅうしゅ こんなん
補装具や日常生活用具の入手が困難になる
4. きゅうじょ もと
救助を求めることができない
5. じんそく ひなん
迅速に避難することができない
6. ひなんばしよ じょうほう にゅうしゅ
避難場所などの情報が入手できない
7. しゅうい
周囲とコミュニケーションがとれない
8. ひなんばしよ せつび どう かんきょう ふあん
避難場所の設備(トイレ等)や環境が不安
9. その他 ()
10. とく
特にない

とい 問63 し さいがい お しょう しゃ かた しえん ひつよう ひと たい みちか ちいき
市では、災害が起きたときに障がい者の方など支援が必要な人に対して、身近に地域
でささえる仕組みとして「災害時要援護者支援制度」を進めています。この制度を推進
するにあたり何が重要だと思えますか。(〇は1つ)

1. とうろく こじんじょうほう てきせつ かんり
登録する個人情報 適切な管理について
2. せいど とうろく かん せつめいかいとう しょうほうていきょう
制度や登録に関して、説明会等による情報提供について
3. ちいき みちか ひと ひころ こえ かんけい
地域の身近な人たちと、日頃から声かけなどができる関係づくりについて
4. ちいき 民生委員 じどういいん じちかい じしゅほうさいそしき かんけい
地域の民生委員・児童委員・自治会・自主防災組織などとの関係づくりについて
5. その他 ()

とい やまとし しょう しやふくし かん いけん ようぼう じゆう か
問64 大和市の障がい者福祉に関して、ご意見・ご要望を、ご自由にお書きください。



ちょうさ きょうりょく
調査にご協力をいただき、ありがとうございました。
へんしんよう ふうとう きってふよう れいわがねん ねん がつ にち きん
返信用の封筒（切手不要）で、令和元年（2019年）7月5日（金）までに
ゆうびん せい
郵便ポストに入れてください。